

平成30年度 学校だより

第23号

篠津原野に雲晴れて

【教育目標】

ききびと
先人の熱いところを受け
継いでふるさとに生
きる力を育む
真理を探究する人
友情を大切にする人
創造し実践する人
健康で明朗な人

平成30年度の終わりにあたって

新篠津中学校長 前川 茂

春の日差しが日ごとに力強くなり、新篠津の澄み渡った青空に白鳥が飛びかう季節となりました。本日3月25日の修了式をもちまして、新篠津中学校の一年間の教育活動を無事終了することができました。

今年度の3学期は、2月中旬までに暴風雪による臨時休校が5日と、例年になく厳しい状況でした。「どうなるか」と心配していましたが、2月中旬以降一転、雪もそれほど降ることなく穏やかな毎日が続き、例年以上に雪解けが進んでいます。そのような中、今日、生徒全員が元気に無事修了式を迎えることができたのが何よりであると考えております。

さて、3月13日（水）には、おだやかな光に包まれ25名の卒業生が新篠津中学校を巣立っていきましました。卒業式の別れのセレモニーでは、生徒会長川田君による心温まる「卒業生を送る言葉」と1・2年生による気持ちのこもった合唱に会場一同が感動しました。その後、卒業生の前生徒会長の林君による、新しいステージに向けての決意とお世話

になった方々への感謝の気持ちが詰まった「別れの言葉」、そして、卒業生が心一つにして奏でた合唱曲「手紙」、中学校生活で最後となる作品を卒業生全員で見事に作り上げました。素晴らしい姿・振る舞いを後輩たちに見せてくれた卒業生たちに感謝しています。お忙しい中、ご出席いただいた来賓の皆様、そして、保護者の方々、大変ありがとうございました。

3月は、別れの季節です。離任式では2名の方々（村本禎之先生、加納わかな先生）とお別れしました。それぞれの方々には、新篠津中学校のために大きな力を発揮していただきました。村本先生には、平成25年から常に先生方の先頭に立って頑張っていたいただきました。加納先生にも、養護教諭として生徒たちの心身の健康のために力を注いでいただきました。また、大学院で長期研修をされている米田真琴先生ともお別れになります。3名の先生方の今後の活躍を祈念するとともに、心から感謝したいと思います。

あと、約2週間後の4月6日には、新入生32名が新しい仲間として加わります。新2・3年生には、中

堅学年として、最上級生として、新入生をしつかり牽引して、新入生が心地よい中学校生活のスタートが切れるように「目配り」・「気配り」そして「心配り」を期待します。来年度も生徒全員で新篠津中学校の「良き伝統」を受け継ぎ、さらに発展させていく姿を見ることを今からとても楽しみにしています。

最後になりますが、保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、この一年間、本校の教育活動の推進にあたり多大なご支援とご協力をいただき、大変ありがとうございました。今後とも新篠津中学校をよろしく願いたします。

それぞれの新たな一歩へ

卒業証書授与式

3月13日（水）、たくさんの方々の保護者の方々やご来賓の方々、在校生、教職員に見守られて、25名の卒業生が本校を巣立ちました。

卒業証書授与式では、前川校長から一人一人に卒業証書が手渡されました。名前を呼ばれた時の返事、歩みを進める姿、礼の仕方など、どれをとっても素晴らしい、中学校の課程を修了した者としてふさわしい、堂々としたものでした。

送別のセレモニーでは、在校生を代表して生徒会長の〇〇〇〇君が「送る言葉」を述べ、「My Own Day」僕が創る明日」を歌いました。その後、卒業生代表の〇〇

〇君が「喜びと別れの言葉」を述べ、最後に卒業生による合唱「手紙」・「拝啓十五の君へ」が披露されました。卒業生の歌声が感動の響きとなつて会場を包みました。



卒業生と担任による最後の学活の後、在校生と教職員が階段や玄関で見送りをしました。また、9年間お世話になったスクールバスの運転手さんに感謝の意を伝える「バスセレモニー」も行われました。25名の卒業生は、4月からそれぞれの道に進むこととなります。これまでたくさんの方々大切にしてください。本当に有難うございました。



大変お世話になりました

この度の人事異動で、3名の教職員が転勤されることになりました。転出される方々のますますのご活躍をお祈りしています。



村本 禎之 教諭
恵庭市へご栄転
本校勤務6年

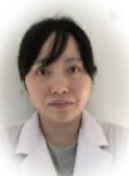
6年前、前任地である釧路管内浜中町での勤務を終え、新篠津に赴任してまいりました。はじめて新篠津中学校を見た時、綺麗な校舎と広いグラウンド、そして部活動に精を出す子どもたちの穏やかで、にこにこした表情を見ました。とてもいい学校に勤務させていただけなことへの感謝と、この地で子どもたちのために精一杯頑張ろうという決意を胸に刻んだことを覚えています。6年間で4度担任をさせていただきました。保護者の方とお話しする中で、お子さまへの深い愛情や期待、不安など色々とお聞きしました。教師として、その思いにどのように応えていけばいいのかわかりながらの日々でした。うまくいかないこともありましたが、保護者の方の励ましや子どもたちの成長する姿が自分のエネルギーとなり、何とかやってこられたと思います。学校だけではうまくいかないことも、保護者の皆さんや地域の皆さんがバックアップして教師を支えてくれる、そんな新篠

津中学校で勤務できたこと、本当に感謝しています。有難うございました。



また、6年間野球部の顧問をさせていただきました。熱心に野球に取り組み新篠津の子どもたちにもいい思いをさせてあげたいとの一心で指導してきましたが、力及ばずなかなか良い結果を出すことができませんでした。最高の環境を与えていただいたのに申し訳ない気持ちで一杯です。次年度の新しい体制では是非頑張って目標を達成してほしいと願っています。

最後になりますが、新篠津中学校で学んだこと、地域・保護者の皆さんからいただいたお気持ちを胸に新任地でも頑張ります。次にお会いする時には体重以外の所でもっともっと成長した姿を見せられるように努力します。6年間本当に有難うございました。



加納 わかな 養護教諭
石狩市で新採用
本校勤務2年

月日が流れるのは早いもので、新篠津に赴任してから早2年の時が流れました。振り返ってみれば楽しかったことや嬉しかったことばかりが思い出され、晴れやかな気持ちでいっぱいです。支えてくださった皆様には感謝の言葉が尽きません。

優しく素直な生徒達とともに過ごす時間はかけがえのないものでしたし、

学校教育に積極的に協力して下さる保護者の皆様や、暖かい目で見守ってくださる地域の皆様のおかげで、安心して働くことができました。地域一丸となって子どもたちの教育に取り組み新篠津の土地柄には非常に刺激を受けましたし、学ぶことが多かったです。次の赴任先でも、新篠津で過ごした時間と経験を糧に精進していきたいと思っています。



米田 真琴 教諭
江別市にご栄転
本校勤務4年
大学院長期研修2年

この2年間は新篠津中学校を離れ、北海道長期研修制度により筑波大学大学院にて国語教育の研究に励んでまいりました。この度の人事異動により江別市で勤務することになり、新篠津のみなさまに御礼を申し上げます。この場をお借りしました。特に、平成28年度卒業生のみなさん、1・2年生の時に国語科授業とともに学んだ新篠津中学校のみなさんには、学習の記録を通して研究活動を支えてもらいました。みなさんの学習の成果から私自身学ぶことも多く、新篠津中学校のみなさんの協力なくして成し得なかった2年間であると思っています。改めて御礼申し上げます。有難うございました。

4月はじめの予定

日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス	
					1便	2便
1	月	年度始休業～4/5				
2	火					
3	水					
4	木					
5	金					
6	土	着任式・1学期始業式、入学式	×	弁	15:10②	—
7	日	ノーゲームデー				
8	月	振替休業				
9	火	知能検査(1年)、対面式 新入生オリエンテーション	○	○	15:40②	17:30②
10	水	発育測定 集団下校指導、安全点検	○	○	15:40②	17:30②
11	木	NRT標準学力調査	○	○	15:40②	17:30②
12	金	認証式 一斉委員会	○	○	15:40②	17:30②
13	土	参観日、PTA総会	×	×	10:30②	—

保護者の皆様、地域の皆様に支えられながら、今年度の教育活動を滞りなく進めることができました。心より感謝申し上げます。

次年度も、教職員一丸となって、教育の充実に邁進してまいります。今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。